

船舶事故等調査報告書

平成21年3月26日
運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008仙第60号	
事故等名	引船第二十一福寿丸運航阻害	
発生年月日時刻	平成20年11月26日18時00分ごろ	
発生場所	宮城県石巻市鮎川港沖	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年1月8日 仙台・地方事故調査官が海難報告書を精査等 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報 船種・船名・総トン数 漁船登録番号 船舶所有者	引船 第二十一福寿丸 99トン 136002 福寿船舶株式会社	
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、作業台船をえい航して、北海道サロマ湖湖口を発し、千葉県千葉港へ向かう途中、荒天避難のため宮城県石巻港へ向かう際、平成20年11月26日18時00分ごろ、鮎川港沖において、突然異音ともに右舷機に異常が発生して航行不能となり、点検したところ、浮遊物を巻き込んだものと判断して救助を依頼し、23時20分手配したダイバーにより推進器の絡索が除去され、避泊地である石巻港外へ向け、航行を再開した。 当時の天候は晴で、風力2の北風が吹き、高さ0.5mの波があり、潮候は下げ潮初期で、視界は良好であった。	
分析	気象・海象の関与 なし 乗組員等の関与 なし 船体・機関等の関与 なし 判明した事項の解析 本船は、航行中、推進器が何らかの水中浮遊物を巻き込んだ可能性があると考えられる。	
原因	本インシデントは、本船が航行中、推進器に水中浮遊物を巻き込んだため、航行不能となったことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	